

2021年5月12日
九州電力株式会社

軸丸発電所の更新工事を開始します

— 既設発電所の更新工事により、最大出力が12,500kWから13,600kWへ増加 —

1920年に運転開始した、水力発電所の「軸丸発電所」は、1954年の増強工事から66年が経過し、設備の老朽化が進行しているため、本日、更新工事を開始いたします。

本工事は、水車・発電機、導水路等の高経年化対策を目的とした更新工事であり、水車・発電機の効率向上により、最大出力と発電電力量の増加を図るもので、運転開始は2025年3月を予定しております。

当社は、今後も地球温暖化への対応や国産エネルギー有効活用の観点から、再生可能エネルギーの積極的な開発、導入に努めてまいります。

【軸丸発電所の概要】

発電所の所在地	大分県豊後大野市
水系及び河川名	大野川水系大野川
最大使用水量	25.0 m ³ /s [同左]
有効落差	62.12 m [62.80 m]
最大出力	13,600 kW [12,500kW] ※ ¹
年間発電電力量	約7,300万 kWh※ ² [7,000万 kWh]
工事期間	2021年5月～2025年3月
主な工事設備	水車・発電機、導水路 等

注：〔 〕内は既設発電所の諸元

※¹ 既設は1号機8,400kW、2号機4,100kWの2台、更新後は1台

※² 一般家庭約24,000世帯分に相当

(一家庭あたり年間使用量3,000kWhで算定)

【位置図】



「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。